

1 (4) 順不同完答 (5) カタカナ指定 (6) ①②完答

(1)	①	イ	②	ウ	③	キ	(2)	①	ウ	②	コ	③	ア	(3)	コ
(4)	エ, ケ		(5)	ダイズ		(6)	①	イ	②	ア	③	イ			

2 (1) 完答 (5) 整数指定 (6) 24 時制指定

(1)	①	イ	②	エ	(2)	ア	(3)	イ	(4)	イ	(5)	15	度
(6)	11	時	48	分	(7)	東経	138	度	(8)	57	度		

3 (1) ②③完答 (4) ①②順不同完答 (4) ③④完答

(1)	①	ア	②	D	③	C	(2)	㊦	2	60	mA	㊦	3	30	mA	㊦	4	480	mA
(2)	㊦	5	180	mA	(3)	㊦	4	(4)	①	あ	②	い	③	あ	(「い」も可)	④	え		

4

(1)	①	ア	②	オ																
(2)	③	オ	④	エ	⑤	コ	⑥	イ	⑦	ウ	⑧	キ								

[配点] 1~3 : 各 3 点 × 28 = 84 点

4 : 各 2 点 × 8 = 16 点 (合計) 100 点

1

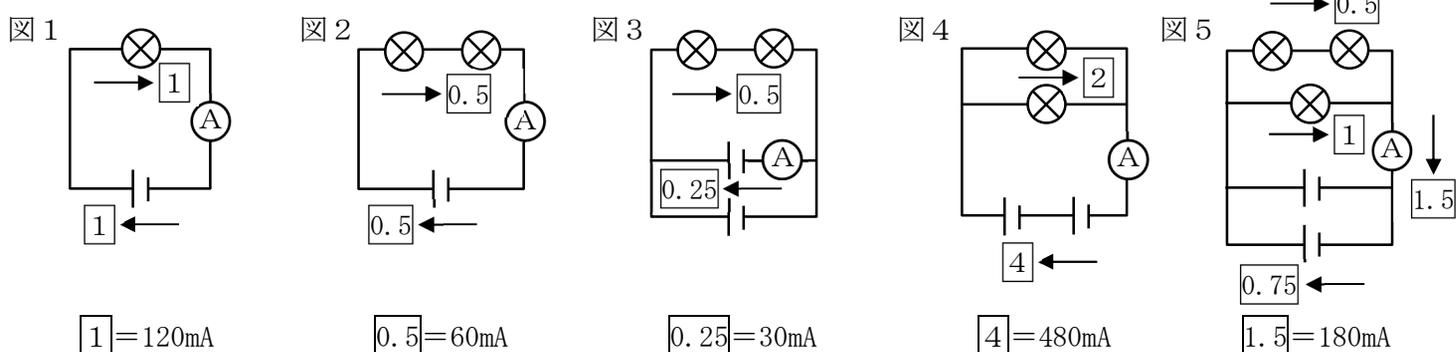
- (3) 植物であるキュウリ・ナス・モモ・えだまめ(ダイズ)・トマト・スイカ・トウモロコシのうち、トウモロコシだけ単子葉植物である。
- (5) えだまめは、熟しきっていないダイズを枝ごと収穫したものである。
- (6) アユは、川の下流でふ化し、稚魚のうちは海で育つ。成長すると川の上流へ移動して成魚となり、河口付近で産卵する。同様に川→海→川と移動する魚にはサケなどがある。ウナギは海→川→海と移動する。

2

- (5) 太陽は、とう明半球上を $360 \text{ 度} \div 24 \text{ 時間} = 15 \text{ 度/時}$ の速さで動く。
- (6) とう明半球上での太陽の速さは 60 分で 2 cm なので、 0.4 cm は $60 \text{ 分} \times \frac{0.4 \text{ cm}}{2 \text{ cm}} = 12 \text{ 分}$ にあたる。Xの次の●は 12 時なので、この地点での南中時刻は $12 \text{ 時} - 12 \text{ 分} = 11 \text{ 時 } 48 \text{ 分}$ である。
- (7) 12 分の差は経度にして $12 \text{ 分} \div 4 \text{ 分/度} = 3 \text{ 度}$ にあたる。南中時刻が 12 時より早いので、明石市よりも東の地点である。東にいくほど経度の値は増えるので、この地点の経度は $135 \text{ 度} + 3 \text{ 度} = 138 \text{ 度}$ である。
- (8) (5) より、とう明半球上での 2 cm は角度にして 15 度 にあたる。 $15 \text{ 度} \times \frac{7.6 \text{ cm}}{2 \text{ cm}} = 57 \text{ 度}$

3

(2) (3)



- (4) 表の値が 120 mA になっている X あー Y い, X いー Y あより, あーい間に導線があることがわかる。
 表の値が 240 mA になっている X えー Y あ, X えー Y いより, Y を あーい, あーえどちらにつないでも乾電池が直列つなぎになることがわかる。あーいには導線があるので, あーえまたはいーえに乾電池がつながれている。